

腫瘍内科重点コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科ローテート1			内科ローテート2			内科ローテート3			内科ローテート4		
	1-2回/月のプライマリケア当直研修											
	新患+再来外来 週に1回以上相当											
	1年目に JMECC を受講											
2年目	内科ローテート1			内科ローテート2			内科ローテート3			内科ローテート4		
	又は連携施設 (subspecialty 中心)						又は連携施設 (subspecialty 中心)					
	内科専門医取得のための病歴提出準備										病歴提出	
3年目	内科ローテート1			内科ローテート2			内科ローテート3			内科ローテート4		
	又は連携施設 (subspecialty 中心)						又は連携施設 (subspecialty 中心)					
そのほかプログラムの要件			安全管理セミナー感染セミナーの年2回の受講、CPCの受講									

●他科ローテーションについて

最初の1年目は、弘前大学医学部附属病院で担当指導医のもと基本的緩和ケアを含むトレーニングを受けます。またこの期間に剖検例を複数経験します。2年目以降は疾患群の充足状況などを勘案し、研修委員会、指導医、ならびに専攻医と相談の上、弘前大学医学部附属病院の当科または他の内科のローテート、あるいは地域の連携施設で内科研修を行います。当科関連施設での研修期間と附属病院の研修期間から2年間を subspecialty 研修に重複できるようにローテートします。

●その他

プライマリケア当直は大学病院または地域の連携施設・特別連携施設で行います。本コースではがんプロ大学院進学が可能です。大学院在籍時も通常の専攻研修と同様のプログラム内容が研修できる限りにおいては、その症例と経験実績が研修期間として認められます。Specialty 領域として腫瘍内科の専門医であるがん薬物療法専門医の取得を目指します(暫定)。